ふらっと入った２年生のある教室では、社会の学習。日本の農業の勉強だろうか？愛知県渥美半島が扱われていた。渥美半島と言えば、太平洋ロングビーチ。サーフィン。アジア大会のサーフィン会場▼いやいや農業のお話。渥美半島の主要農産物は「菊」だそうだ。ビニールハウスで育てていると聞けば、促成栽培ではないかと思ったが、渥美半島の菊は、抑制栽培。普通栽培に比べて、早いか遅いかで決まるようだ▼次に入った３年生の教室は、英語。関係代名詞のお勉強。後で英語の先生に尋ねたら、中学校英語最強難度の１つだそうだ。関係代名詞を攻略することで、英語の表現力の幅が広がると教えていただいた▼日本語と英語は語順が違うので、苦労する。その語順の違いを意識させようとする授業場面だった▼語順と言えば、自分は、前置きが長い話や、伏線ばかりが続く話がとても苦手である。なかなか結論にたどり着かないからである。どちらかと言えば、「まず結論を聞こう。その後の説明を聞くか聞かないかは自分が決めたい」というタイプ▼もう１つ苦手なのは、自分が質問しているのに、質問が返ってくることだ。今日見せていただいた社会の授業は、教師と子どもがテンポよく一問一答のキャッチボールをしていた。関係代名詞の使い方は、まずは「結論」そのあと「説明」の形に似ている。この話にも結論がない。いつものことだ。

080915-39　渥美半島と関係代名詞